

戦争を回避せよ

日本を戦場にさせないために

日時: 2023年3月18日(土) 開会13時15分~16時

第1部 コンサート オクサーナ・ステパニユック(ウクライナの歌姫)

第2部 講演「戦争を回避せよ」 講師: 猿田佐世 弁護士

会場: 沼津市立図書館4階 視聴覚室 チケット1,000円(優先入場)

オクサーナ・ステパニユックさんは、コロラトゥーラと呼ばれる軽快で華やかな技巧的旋律を得意とするソプラノ歌手であり、世界的なバンドウーラ(ウクライナの民族楽器)奏者です。透き通った高音、抜群の歌唱力、卓越した表現力で聴く人を魅了し、コンクールで数多くの優勝を果たしています。

特に『アヴェ・マリア』は、ローマ法王も自らアンコールのリクエストをされたほどであり、数多くの称賛を集めています。



岸田自公政権は安保3文書改定し、専守防衛から敵基地攻撃へと転換させ、米国と一体で軍備増強しています。中国、北朝鮮、ロシアを仮想敵国とし一層緊張拡大しています。猿田弁護士はシンクタンク「新外交イニシアティブ」(ND)を設立し活動しています。戦争を回避させるために、平和外交を追及する道を話していただきます。

お二人のプロフィールは裏面に

後援: 沼津市 沼津市教育委員会

主催: ぬまづ憲法9条の会 連絡先: 神田 (055-921-7755 パソコン・メール kanda-t@za.tnc.ne.jp)

ウクライナ人道支援



平和への希望 歌声とともに

オクサーナ・ステパニユック プロフィール

ウクライナ、キーウの芸術家の家庭に生まれ育った。ソロ声楽と器楽(バンドゥーラとピアノ)を専攻し、1992年にロキトニャンシカ音楽学校を飛び級で卒業。同年、ヴィクトル・コセンコ記念ジューミル音楽専門学校へ入学、1996年に優秀な成績で卒業。同年、チャイコフスキー記念ウクライナ国立音楽アカデミーの声楽科及び器楽科を首席で卒業。2003年8月から国際的なオペラ歌手として活動を始め、初来日して各地でバンドゥーラ演奏を中心にリサイタルを開催。2010年に藤原歌劇団のオーディションを受け、正団員として所属。2017年から日本オペラ協会所属。東日本大震災後、2011年に自然災害に遭った子供たちの支援プロジェクトを立ち上げ、現在も継続している。その他、福島支援のコンサートやスリランカ、カンボジア、フィリピン、ウクライナなどで、多数のチャリティーコンサートを開催している。

日本を戦場にさせないために



猿田 佐世 弁護士・プロフィール

ND 上級研究員・弁護士(日本・ニューヨーク州)、立教大学講師 沖縄国際大学特別研究員。早稲田大学法学部卒業後、タンザニア難民キャンプでのNGO活動などを経て、2002年日本にて弁護士登録、国際人権問題等の弁護士業務を行う。2009年米国ニューヨーク州弁護士登録。大学学部時代からアムネスティ・インターナショナル、ヒューマン・ライツ・ウォッチ等の国際人権団体で活動。ワシントン在住時から現在まで、各外交・政治問題について米議会等で自ら政策提言を行う他、日本の国会議員や地方公共団体等の訪米行動を実施。米議員・米政府面談設定の他、米シンクタンクでのシンポジウム、米国連邦議会における院内集会等を開催。研究課題は日本外交、基地、原発、日米安保体制、TPP等、日米間の各外交テーマに加え、日米外交の「システム」や「意思決定過程」に特に焦点を当てる。著書多数